

桂坂マンション対策会議ニュース

☆アンケート結果のご報告

西京区御陵大枝山町 5-16-1
つばき会館
桂坂マンション対策会議
Tel & Fax: 333-1108
代表: 田中守

このたびの桂坂マンション建設計画に対して、私達住民として「ロータリー北東角のマンション建設計画地には、本来どのような施設が適切か」との代替え案を持つため、全住民の方々を対象に“緊急アンケート”を実施させていただきました。これまでにご回答をいただいた分の集計ができましたので、現時点での集計結果をご報告いたします。ご協力まことにありがとうございました。

アンケート回収の期間が非常に短かったため、まだご回答をいただいていない方々も多数いらっしゃいます。締切は11月末となっておりますが、今後集計に加えていきますので、まだお手持ちの方は、つばき会館まで持参、Fax、メール等でご回答くださいますよう、よろしくお願いいたします。

≪12月7日現在の回収数：784通≫

質問項目 (下記より2項目選択)	回答数
1) 低層高級高齢者福祉施設、病院施設、介護施設	144
2) 地域のための生涯学習センター、福祉センター	235
3) 地域住民のための集会多目的施設、図書館	476
4) 公立のオープンスクール(幼稚園、小学校関連施設)	39
5) 低層高級マンション	21
6) 花摘み園(有料フラワーパーク)	89
7) 隣接する古墳公園、桂坂公園と調和させるため公園とする	418

≪その他の提案項目として下記のような提案もありました。代表的なものを挙げます≫

1. 日文研付属図書館の分室、及び歴史資料館、日文研関連施設
2. 京大～日文研～芸大「ネオ西山文化圏」プロジェクトのシンボルゾーンとしての施設
3. 桂坂総合コミュニティーセンター
4. 災害時に行政と連絡がとれる、緊急発信基地と情報センター
5. 地球環境維持に役立つ施設(環境負荷の小さい生活、地域、国づくりを目指す“実験施設”)
6. 飲食店を備えた商業施設

*共通する意見として、「住民が集えたいと潤いのスペース、元来住宅は不適で住宅以外の施設であってもあくまで2階建以下の低層建築であること」等の意見、提案が圧倒的多数でした。

≪桂坂景観への思い、自由記入≫

回答者の多くの方々が、それぞれの桂坂への思い、心情を記入されていました。下記はその要約です。

- ・ロータリーは桂坂20年のシンボルのような場所。桂坂の景観のスタート地点ともいう場所に、目先の営利主義に走った考えのマンション建設を許すことはできない。
- ・緑豊かで、四季の移ろいを日常生活のなかで感じ、心の安らぎが得られる街。住民の努力により当初の理想通りではないにしても良好な住環境が今整いつつある。私達はこれからも街づくりを地道に続けることで、より良い景観を創り次世代に継承していきたい。

*このアンケート結果は京都市に報告いたしますが、現在担当部局が事業主に対して行っている「行政指導」の資料として活用されるものと考えられます。私達住民の意見が、行政や事業主に十分理解されることを心から願ひ、今後の推移を注目していきましょう。

【景観シンポジウムが開催されます】 12月22日(土)14:00～17:00 於:ローム記念館

桂坂地区建築協定協議会主催で「桂坂・将来の景観、まちづくり」をテーマにシンポジウムが開催されます。出来るだけ多くの方々が参加し、今後の街づくりのあり方を考える場としましょう。詳しくは、建築協定協議会からの案内書をご覧ください。